

令和3年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



令和3年1月12日

上場会社名 前澤工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6489 URL http://www.maezawa.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松原 正
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 吉田 純 (TEL) 048-251-5511
 四半期報告書提出予定日 令和3年1月13日 配当支払開始予定日 令和3年2月15日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年5月期第2四半期の連結業績(令和2年6月1日~令和2年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年5月期第2四半期	11,332	9.9	57	—	104	—	72	—
2年5月期第2四半期	10,308	△2.6	△420	—	△391	—	△465	—

(注) 包括利益 3年5月期第2四半期 157百万円(—%) 2年5月期第2四半期 △233百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年5月期第2四半期	3.86	—
2年5月期第2四半期	△24.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年5月期第2四半期	31,285	18,380	58.8
2年5月期	33,370	18,574	55.7

(参考) 自己資本 3年5月期第2四半期 18,380百万円 2年5月期 18,574百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年5月期	—	6.00	—	8.00	14.00
3年5月期	—	8.00	—	—	—
3年5月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年5月期の連結業績予想(令和2年6月1日~令和3年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	3.5	2,300	29.3	2,400	26.3	1,500	39.5	79.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年5月期2Q	21,425,548株	2年5月期	21,425,548株
② 期末自己株式数	3年5月期2Q	2,911,605株	2年5月期	2,462,490株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	3年5月期2Q	18,885,607株	2年5月期2Q	18,963,136株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の影響による設備投資の減少や企業収益の大幅な減少が続き依然として厳しい状況にありますが、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、個人消費や輸出などに持ち直しの動きが見られました。一方、感染症が国内外の経済を下振れさせるリスクや金融資本市場の変動に十分留意する必要性があり、先行きの不透明さを抱えての推移となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、公共投資は堅調に推移しているものの、企業間競争の激化や、原材料費および人件費等の高騰により、非常に厳しい環境が続いております。一方で、国土強靱化、防災・減災の取組みへの対応など、新たなニーズも高まってきております。

このような状況のもとで当社グループは、持続的な成長をめざすために、「Be a Challenger 2020」をスローガンとした中期3ヵ年経営計画（2018年度～2020年度）を策定し、長年にわたり実績を積み上げてきた技術・製品による新市場の開拓やイノベーションによる事業の拡大、更新対応・省エネルギーなど顧客ニーズを捉えた技術・システムの開発・改良・提案により、受注の確保、拡大を図るとともに、グループ一丸となった生産性向上による業務の迅速化や原価低減等により、経営基盤の強化を図ってまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、受注高は20,916百万円（前年同期比15.2%減）、売上高は11,332百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

損益につきましては、経常利益は104百万円（前年同期391百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は72百万円（前年同期465百万円の損失）となりました。

なお、当社グループの事業の特徴として、受注した装置類の納期等が3月末に集中することから、売上および利益計上が第4四半期に集中する傾向にあります。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

①環境事業

環境事業につきましては、受注高は6,115百万円（前期比39.8%減）、売上高は4,091百万円（前期比3.9%減）、セグメント損失は357百万円（前期433百万円の損失）となりました。

②バルブ事業

バルブ事業につきましては、受注高は7,012百万円（前期比21.6%増）、売上高は4,604百万円（前期比16.8%増）、セグメント利益は458百万円（前期比144.6%増）となりました。

③メンテナンス事業

メンテナンス事業につきましては、受注高は7,787百万円（前期比10.8%減）、売上高は2,637百万円（前期比25.1%増）、セグメント損失は27百万円（前期144百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は31,285百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,084百万円減少しました。主な変動項目としましては、現金及び預金が1,637百万円、電子記録債権が1,142百万円減少しており、仕掛品が903百万円増加しております。

負債合計は12,904百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,890百万円減少しました。主な変動項目としましては、前受金が1,026百万円増加しており、電子記録債務が925百万円、未払法人税等が448百万円減少しております。

純資産合計は18,380百万円となり、前連結会計年度末に比べ194百万円減少しました。主な変動項目としましては、株式給付信託（BBT）導入に伴い自己株式が199百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年5月期の通期業績予想につきましては、令和2年7月14日に「令和2年5月期 決算短信」で公表しました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、令和3年1月8日付公表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,536	5,898
受取手形及び売掛金	6,050	4,915
電子記録債権	3,555	2,412
商品及び製品	2,528	2,972
仕掛品	2,104	3,007
原材料及び貯蔵品	1,233	1,342
その他	377	628
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	23,382	21,176
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,991	1,946
機械装置及び運搬具（純額）	941	991
工具、器具及び備品（純額）	476	491
土地	3,613	3,594
建設仮勘定	0	1
有形固定資産合計	7,023	7,025
無形固定資産	47	42
投資その他の資産		
その他	2,927	3,051
貸倒引当金	△11	△10
投資その他の資産合計	2,916	3,040
固定資産合計	9,987	10,108
資産合計	33,370	31,285

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,986	2,558
電子記録債務	3,649	2,723
1年内償還予定の社債	244	182
1年内返済予定の長期借入金	593	543
リース債務	13	14
未払金	672	375
未払賞与	806	349
未払法人税等	515	66
前受金	1,647	2,673
役員賞与引当金	68	—
工事損失引当金	33	0
完成工事補償引当金	39	50
その他	260	382
流動負債合計	11,530	9,921
固定負債		
社債	380	320
長期借入金	1,711	1,465
リース債務	23	30
繰延税金負債	43	78
完成工事補償引当金	120	120
退職給付に係る負債	944	935
長期未払金	41	33
固定負債合計	3,265	2,982
負債合計	14,795	12,904
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,233	5,233
資本剰余金	4,801	4,801
利益剰余金	8,832	8,753
自己株式	△802	△1,002
株主資本合計	18,065	17,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509	594
その他の包括利益累計額合計	509	594
純資産合計	18,574	18,380
負債純資産合計	33,370	31,285

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和元年6月1日 至 令和元年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年6月1日 至 令和2年11月30日)
売上高	10,308	11,332
売上原価	8,179	8,761
売上総利益	2,128	2,571
販売費及び一般管理費	2,548	2,513
営業利益又は営業損失(△)	△420	57
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	36	40
その他	5	17
営業外収益合計	42	58
営業外費用		
支払利息	10	9
株式交付費	0	—
貸倒引当金繰入額	0	—
その他	2	1
営業外費用合計	13	11
経常利益又は経常損失(△)	△391	104
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	13	8
減損損失	—	18
損害賠償金	38	—
特別損失合計	51	26
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△442	78
法人税、住民税及び事業税	16	16
法人税等調整額	6	△10
法人税等合計	22	5
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△465	72
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△465	72

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和元年6月1日 至 令和元年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年6月1日 至 令和2年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△465	72
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	232	84
その他の包括利益合計	232	84
四半期包括利益	△233	157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△233	157
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和元年6月1日 至 令和元年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年6月1日 至 令和2年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△442	78
減価償却費	228	248
減損損失	—	18
引当金の増減額(△は減少)	13	△91
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1	△8
受取利息及び受取配当金	△37	△41
支払利息	10	9
支払手数料	0	0
株式交付費	0	—
為替差損益(△は益)	0	0
固定資産売却損益(△は益)	△0	△0
固定資産除却損	13	8
損害賠償損失	38	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,536	2,277
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,907	△1,456
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,412	△1,549
前受金の増減額(△は減少)	1,615	1,026
未払賞与の増減額(△は減少)	△204	△456
その他の流動資産の増減額(△は増加)	168	△46
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△73	78
その他	2	2
小計	△449	97
利息及び配当金の受取額	37	41
利息の支払額	△10	△9
法人税等の支払額	△354	△666
法人税等の還付額	43	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△733	△537
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△213	△288
有形固定資産の除却による支出	△7	△4
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△6	△7
貸付金の回収による収入	0	0
その他	△6	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△233	△320
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△313	△296
社債の償還による支出	△92	△122
支払手数料の支払額	△0	△0
割賦債務の返済による支出	△6	△6
リース債務の返済による支出	△2	△2
自己株式の取得による支出	△0	△199
新株予約権の取得による支出	△3	—
配当金の支払額	△132	△151
財務活動によるキャッシュ・フロー	△551	△779

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和元年6月1日 至 令和元年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年6月1日 至 令和2年11月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,518	△1,637
現金及び現金同等物の期首残高	7,397	7,349
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,879	5,712

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、令和2年10月12日の取締役会にて決議された「株式給付信託(BBT)」の信託契約に基づき、448,700株の自己株式の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が199百万円増加しております。

(追加情報)

(会計上の見積りにおける新型コロナウイルス感染症の影響について)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

当社グループでは、工事進行基準売上等の会計上の見積りについて、財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。

新型コロナウイルス感染症による当社グループ事業への影響は、インフラを担う企業として、従業員の感染リスクを低減しつつ、工場の生産活動や施工中の工事等は継続しており、受注残案件の状況から短期的には大きな影響はないと仮定したうえで、会計上の見積りを行っております。しかし、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大の状況等により翌四半期連結会計期間以降の連結財務諸表に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 令和元年6月1日 至 令和元年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,257	3,941	2,108	10,308	—	10,308
セグメント間の内部売上高 又は振替高	63	251	8	323	△323	—
計	4,321	4,193	2,116	10,631	△323	10,308
セグメント利益又は 損失(△)	△433	187	△144	△389	△30	△420

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 令和2年6月1日 至 令和2年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,091	4,604	2,637	11,332	—	11,332
セグメント間の内部売上高 又は振替高	51	277	3	333	△333	—
計	4,142	4,882	2,641	11,666	△333	11,332
セグメント利益又は 損失(△)	△357	458	△27	74	△16	57

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。